

令和4年度 学校評価アンケート結果報告

平支援学校

「学校評価アンケート」へのご協力いただき、ありがとうございました。

令和4年度分の学校評価アンケートの結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

本校の学校経営・運営ビジョンにおいて、「地域で共に学び、共に生きる教育」を基本理念とし、児童生徒が体験的な活動を通して、考えたことを教師や友達と伝え合いながら主体的に学ぶことができる学校づくりに努めてまいりました。

それらの目標、実現のために次の3つのビジョンを示し、

- ① 「子どもとともに」 ② 「地域とともに」 ③ 「仲間とともに」

保護者の皆様からの学校評価アンケートの結果を上記の3つの視点から考察し、昨年度と同じく評価結果を数値に置き換えて分析評価及び改善策の検討を図りました。評価の各数値(指数)の目安は、次のとおりです。



- ① 1.5～2.0 = 「とても良好な状態」 ② 1.0～1.4 = 「良好な状態」 ③ 0.0～0.9 = 「改善が必要な状態」 ④ 0.0 未満 = 「緊急的な対応が必要な状態」

(「はい」の回答を2.0～「いいえ」の回答を-2.0として、回答者数で割った数値となっています。)

1 評価の結果

I 子どもとともに (授業の充実)

【各項目の評価結果】

	小学部	中学部	高等部
①お子さんは、学校の授業をうけることを楽しみにしていますか。	1.9	1.6	1.9
②学校は、学校医や看護師等と連携を密にし、お子さんの健康な身体を育てていますか。	1.9	<u>1.5</u>	<u>1.7</u>
③学校は、社会参加・自立に向け、お子さんに合った教育を行っていますか。	1.9	<u>1.4</u>	1.9

【評価分析と特徴】

○各学部ともに1.4以上の「良好な状態」で実践されているという結果となっています。 ※下線部は前年度比ポイント低下

○項目2では前年比0.1～0.2の低下となりました。1.5以上の「とても良好な状態」は維持していますが、更なる向上を目指し連携を密に改善に取り組んでまいります。

○項目3については、昨年度に全ての学部で良好な評価をいただくことができました。

中学部で昨年度比0.1ポイントの低下となりました。改善策を検討し、卒業後を含めた長期的な視点で見据え、あいさつや困ったときの聞き方などの日常生活面や身辺自立を含めたキャリア教育の視点を意識した授業作りを行っていくことで、今後に必要な社会性、社会参加につながるよう改善を図ってまいります。



II 地域とともに（連携の推進）

	小学部	中学部	高等部
【各項目の評価結果】			
④学校は、教育の目標や方針を、学校説明の資料や学級懇談・個別懇談などで分かりやすく、保護者に伝えていますか。	1.9	<u>1.5</u>	1.9↑
⑤学級担任は、保護者と連携を図りながら、個別の教育支援計画を作成していますか。	1.8	1.6	1.9↑
⑥学級担任は、学習の目標や内容、評価を通知表（個別の指導計画）や個別懇談などで分かりやすく伝えていますか。	1.9	<u>1.5</u>	1.9↑
⑦学校は、地域の学校と交流及び共同学習を行っていることをご存じですか。	<u>1.5</u>	<u>1.5</u>	1.8↑
⑧学校は、早期教育相談「あ・そ・び・ば」や教育相談など、地域への支援を行っていることをご存じですか。	1.9	<u>1.5</u>	1.9↑



【評価分析と特徴及び今後の改善について】

○項目④⑤⑥⑧において、1.5以上の「とても良好な状態」という結果を得ることができました。高等部ではすべての項目で0.1～0.2の向上となりました。

○項目7については、各学部で昨年度比0.2ポイント以上の向上が見られました。交流及び共同学習の実施の有無で大きく差が出る結果となりました。今年度もコロナ禍のため小中学部では直接交流が実施できなかったことから、対面で実施できた高等部と評価に差が表れたと考えられます。各学部ともに、コロナ禍の中で工夫しながらできる範囲でリモートや手紙による間接交流を行いました。その内容についての情報発信の仕方など保護者の皆様にお伝えしきれなかったことが評価の難しさにつながっているのではないかと考えます。今後も学校ホームページへの掲載など、積極的に情報発信をするとともに情報の更新の仕方について改善を図ってまいります。また、新型コロナウイルス感染症の扱いの変化により来年度の交流及び共同学習の在り方も変わってくるものと予想されます。今年度直接交流ができた高等部の形式を生かしながら相手校との交流の可能性を考えていきます。

III 仲間とともに（専門性の向上）

	小学部	中学部	高等部
【各項目の評価結果】			
⑨学校は、お子さんや保護者の悩みや相談に専門的な立場から親身になって応じてくれますか。	1.8	<u>1.4</u>	1.9
⑩学校は、お子さんの情報を共有し、継続した指導を行っていると思いますか。	1.8	<u>1.5</u>	2.0
⑪授業は、お子さんにとって分かりやすく、成長に合わせた指導がされていますか。	1.9	<u>1.4</u>	1.9



※下線部は前年比ポイントダウン

裏面に続く

【評価分析と特徴及び今後の改善について】

○項目9～11においては、全体で昨年度比0.2～0.3ポイントの増減となりました。全体の評価向上のために今回の項目結果で1.5に達していない部分を学校評価委員会で改善策の検討を行いました。保護者の方のご意見の中には、「定期的に担任と話ができて情報共有している。」「本人の意思確認を大切にしてくれている。」「日々の授業内容について報告をいただいている。」などが挙げられております。しかしながら評価の結果には必ずしもつながっておらず、学校の対応として不十分な部分があると思われまます。

教職員の側から話し掛ける、耳を傾ける親身な対応、丁寧な説明を行い、保護者の皆様と学部、学年、ブロックなど教職員全体が協力して共によりよい学校作りを進めていきたいと考えます。

2 まとめ

学校評価へのご協力ありがとうございました。

評価の結果について、評価指数をもとに検証し、各項目では、「とても良好な状態」が多い指数結果をいただいております。「良好な状態」という評価の中でポイントの増減が見られた項目については、改善策を検討して、提示いたしました。

今年度も自由記述において保護者の皆様から多くのご意見をいただくことができました。また、ご意見の中には、「学校が楽しいと話してくれます。」「できることが増え、本人も家族もうれしい。」「学校へ登校する時のうれしい顔。」「子供たちの生活の様子を知りたいので、もっとホームページに載せて欲しい。」といったご意見もいただきました。昨年度の改善策「保護者の話を丁寧に聞く」「活動や取り組みについての説明」については、自由記述でも上記のように改善の兆しは見られていますが、数字上の結果で見ると前年比より下がる結果となってしまいました。このことから、今求められていることは、「より丁寧に保護者の皆様にご理解いただくこと」「情報発信の仕方(お便り、ホームページなど)」であり、職員会議では、改善策を含めて共有するとともに、教職員一人一人が改善に向けて意識を高めました。

次年度も安全で安心な学校を築いていくために感染症対策を含めた環境づくりに努め、対応等についても学校全体で再度確認していきます。保護者の皆様の声が学校をよりよくしていくための気付きとなりますので、今後ともよろしく申し上げます。

ご協力ありがとうございました！！

